

議案第3号

鳥取県立高等学校における推薦入学者選抜に代わる新しい入学者選抜の  
導入について

鳥取県立高等学校における推薦入学者選抜に代わる新しい入学者選抜の導入について、別紙のとおり議決を求めます。

令和3年11月24日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

近年、推薦入試の競争率が1倍を割る県立高校も多く、また、中学生の進路希望が多岐にわたる現状がある。このような中で、各高校においては、自校の「目指す教育」に加え、「求める生徒像」を定め、各高校の特色化を一層進める必要がある。そして、中学生が志望校を決定する際には、志望校の「求める生徒像」に向けて努力したことが活用でき、評価されるような新しい入学者選抜が必要となる。そのため、令和5年度鳥取県立高等学校入学者選抜から、新しい入学者選抜を実施する。

## 1 新しい入学者選抜の概要について

### (1) 名称

特色入学者選抜

### (2) 実施校の学科（コース）及び募集人員

全学科募集定員の50%以内とする。（その割合は実施校の学科（コース）ごとに決定する。）

### (3) 出願期間

1月下旬頃（2日間）

### (4) 実施期日

2月上旬頃（1日間）（検査内容によっては2日間も可）

### (5) 出願要件

実施校が定める「求める生徒像」を満たす者。

※合格した場合は、入学する意思が確実である者。

※出身中学校長の推薦不要

※重視する実績を示すことも可能（取得資格、部活動成績、課外活動の実績、課題研究発表の実績、評定等）

### (6) 出願方法

(ア) 出願は、一人1校1学科又はコースに限る。

(イ) 出身中学校長を経由して志願校へ出願。

### (7) 県外志願者について

県外志願者については、県教育委員会が指定する学校（科・コース）に出願することができる。なお、県教育委員会が指定する県外の地域（以下「県外指定地域」という。）に居住する志願者については、県教育委員会が別に指定する学校（学科）に出願することができる。

### (8) 出願書類

(ア) 特色入学志願書

(イ) 志望理由書（自己PR書）

(ウ) 調査書

### (9) 検査内容

(ア) 面接及び口頭試問

面接又は口頭試問は、特色入学志願者全員に対して行う。

(イ) 学力検査、作文、小論文並びにプレゼンテーション

学力検査、作文、小論文、プレゼンテーションのうち、1つ以上を選択して実施する。

(ウ) 実技検査

実技検査（英語によるスピーキングテスト等含む）は、学校、学科又はコースの特性により、必要に応じて実施することができる。

### (10) 選抜結果の通知等

志願先高等学校において、一般入学者選抜と同様の方法により実施する。（2月中旬頃）

## 2 今後のスケジュール

- 令和3年11月 特色入学者選抜の生徒・保護者向け周知チラシを配布
- 令和3年度中 各校の実施検査内容等を各中学校等へ周知
- 令和4年 5月 令和5年度高校入試の選抜方針を公表
- 令和4年度 令和5年度新高校入試を実施

## 3 参考資料

- 特色入学者選抜と推薦入学者選抜の新旧対照表
- 中学生、保護者向けのチラシ

特色入学者選抜と推薦入学者選抜の新旧対照表について

項目	【新入試】特色入学者選抜	【現行】推薦入学者選抜
1 出願期間	・ 1月下旬頃（2日間）	・ 2月上旬（2日間）
2 実施期日	・ 2月上旬頃（1日間） ※検査内容によっては2日間も可とする	・ 2月上旬から中旬（1日間）
3 実施校の学科（コース）及び募集人員	・ 全学科募集定員の50%以内 ※その割合は、実施校の学科（コース）ごとに決定	・ 普通学科（普通科体育コースを除く）募集定員の20%以内 ・ 普通学科（普通科体育コース）募集定員の50%以内 ・ 専門学科及び総合学科 募集定員の40%以内
4 出願要件	・ 実施校が定める「求める生徒像」を満たす者。 ※合格した場合は、入学する意思が確実である者 ※出身中学校長の推薦不要 ※重視する実績を示すことも可能 取得資格、部活動成績、課外活動の実績、課題研究発表の実績、評定等	・ 出身中学校の校長の推薦を得た者。 ・ 目的意識が明確で、当該学校、学科及びコースを志望する動機・理由が明白、適切である者。 ・ 意志が強固で、当該学校、学科及びコースに対する適性及び興味・関心を有する者。 ・ 当該学校、学科及びコースの教育課程に熱心に取り組み、かつ十分な成業が見込める者。 ・ 推薦入学者選抜実施校の各学科（コース）における推薦要件を満たす者。
5 出願方法	・ 一人1校1学科又はコースに限る。 ・ 出身中学校の校長を経由して志願校へ出願。	・ 一人1校1学科又はコースに限る。 ・ 出身中学校の校長を経由して志願校へ出願。
6 県外志願者	・ 県外指定地域 ・ 県教委が指定する学校（科・コース） ・ 募集人員は実施校の希望を踏まえ県教委と協議の上、決定。 ・ 県外から通学することを前提とした出願も可。	・ 県外指定地域 ・ 県教委が指定する学校（科・コース） ・ 募集人員は実施校の希望を踏まえ県教委と協議の上、決定。 ・ 県外から通学することを前提とした出願も可。
7 出願書類	・ 特色入学志願書 ・ 志望理由書（自己PR書） ・ 調査書	・ 推薦入学志願書 ・ 推薦書 ・ 調査書
8 検査内容	・ 面接又は口頭試問は志願者全員に対して実施。 ・ 学力検査、作文、小論文、プレゼンテーションのうち、1つ以上選択して実施。 ・ 実技検査（英語によるスピーキングテスト等含む）は、学校、学科（コース）の特性により、必要に応じて実施。 ※検査問題等については、各高等学校が、それぞれの「求める生徒像」に合わせて作成	・ 面接又は口頭試問は志願者全員に対して実施。 ・ 作文又は小論文及び実技検査は、学校、学科（コース）の特性により、必要に応じて実施。
9 入学者の選抜	志望理由書、調査書（合計評定及び第3学年の各教科の評定以外の記録）、面接又は口頭試問、学力検査又は小論文、プレゼンテーション、実技検査の結果等を資料とし、学校、学科及びコースの特性に配慮し総合的に判断して、合格者を決定する。	推薦書、調査書（合計評定及び第3学年の各教科の評定以外の記録）、面接又は口頭試問、作文又は小論文、実技検査の結果等を資料とし、学校、学科及びコースの特性に配慮し総合的に判断して、合格者を決定する。
10 合格発表	・ 志願先高等学校において実施。 ※出身中学校長に通知するとともに、一般入学者選抜と同様の方法により実施（2月中旬頃）	・ 推薦入学者選抜結果通知書を出身中学校長に通知。 ・ 一般入学者選抜の合格者と併せて実施。

# 鳥取県立高等学校の 高校入試が新しくなります 令和5年度入学者選抜から

(令和4年度中学3年生等が受検する入学者選抜から)

推薦入学者選抜を廃止し、特色入学者選抜を始めます。  
特色入学者選抜とは、志願者の目的意識や主体性を、より重視する入試制度です。  
そのため、中学生が主体的に出願校を選択し、受検できるようになります。

## ❁強い目的意識を持った生徒の受検機会を確保します

各高校が、「目指す教育」に加えて「求める生徒像」を示します。中学生はこれらを判断材料として、志望校を決定することができます。そして、熱心に取り組んできたことや、志望校が示す「求める生徒像」に向けて努力したことを活かして、受検することができます。

## ❁目的意識や学びに向かう力を総合的に評価します

各高校が実施する検査や志望理由書等をとおして、「目的意識」「学びに向かう力」「思考力・判断力・表現力等」を総合的に評価します。

## ❁各高校が、より一層特色化・魅力化に取り組めます

各高校が、特色化・魅力化に一層取り組みます。そのために、それぞれの学科（コース）の特色ある学びや育成すべき生徒像など「目指す教育」を明確に示し、中学生にその魅力を発信します。

- 特色入学者選抜の実施校及び検査内容等の詳細については、令和3年度中にお知らせします。
- 一般入学者選抜検査は今まで通り行いますが、英語の聞き取り検査時間を、現行の10分から15分程度に延長します。(英語の検査時間の60分は変更しません。)

令和3年11月  
鳥取県教育委員会

# 鳥取県立高等学校の 高校入試が新しくなります 令和5年度入学者選抜から



(令和4年度中学3年生等が受検する入学者選抜から)

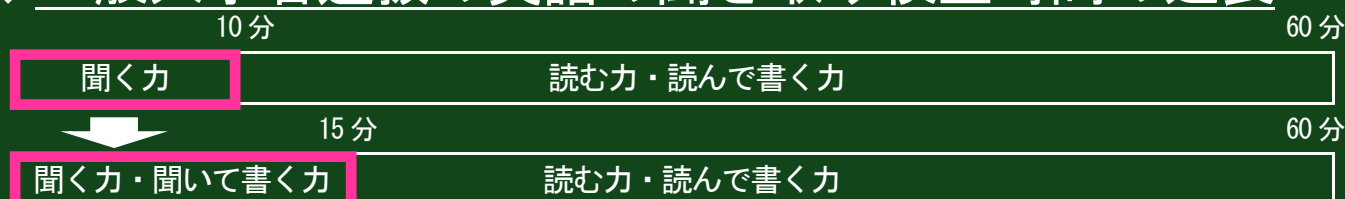
鳥取県マスコット「トリビー」

## ◆特色入学者選抜の開始（推薦入学者選抜廃止）

〈主な変更点〉

	【現行】推薦入学者選抜	【新入試】特色入学者選抜
募集人員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○普通学科 20%以内</li> <li>○普通学科（体育コース）50%以内</li> <li>○専門学科及び総合学科 40%以内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実施校の募集定員の50%以内</li> </ul> <p>※その割合は実施校の学科（コース）ごとに決定</p>
出願要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○出身中学校長の推薦を得た者</li> <li>○推薦入学者選抜実施校の各学科（コース）における推薦要件を満たす者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実施校が示す「求める生徒像」に向けて努力し、要件を満たす者（出身中学校長の推薦不要）</li> </ul> <p>※実施校が定める要件 取得資格、部活動成績、課外活動の実績、課題研究発表の実績、評定 等</p> <p>○合格した場合は、入学する意思が確実である者</p>
出願書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○推薦書</li> <li>○志願書、調査書等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○志望理由書（自己PR書）</li> <li>○志願書、調査書 等</li> </ul>
検査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○面接又は口頭試問は志願者全員に実施</li> <li>○作文又は小論文及び実技検査は、学校、学科（コース）の特性により、必要に応じて実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○面接又は口頭試問は志願者全員に実施</li> <li>○学力検査、作文、小論文、プレゼンテーションから、1つ以上を選択して実施</li> </ul> <p>※実技検査（英語スピーキングテスト等を含む）は、学校、学科（コース）の特性により、必要に応じて実施</p> <p>※検査問題等については、各実施校が、それぞれの「求める生徒像」に合わせて作成</p>

## ◆一般入学者選抜の英語の聞き取り検査時間の延長



※聞き取り検査を10分から15分程度に延長します。（英語の学力検査時間は現行と同様の60分）

※聞き取り検査では、英語で話す場面や状況を想定した質問に対して、自分の考えを英文で解答する問題を出題します。

問合わせ先 鳥取県教育委員会事務局高等学校課 指導担当 電話 0857-26-7916